

文京区自転車シェアリング事業実証実験の実施状況について

平成29年1月に開始した文京区自転車シェアリング事業実証実験は、開始から1年が経過し、現在、千代田・中央・港区等、8区との広域相互利用を行っている。これまで、サイクルポートの整備や自転車等設備の拡充を進めてきたが、この度、一定期間事業展開した実証実験について、事業規模や利用状況、課題等の整理を行ったので報告する。

1 文京区の実施状況（平成30年3月末現在）

（1）利用状況

- ・規模 自転車500台、サイクルポート42箇所
- ・会員登録 7,730名（一回：7,279名、月額：412名、法人：39名）
- ・利用回数 18,391回（平成30年3月）
- ・回転率 1.19回/台日（平成30年3月）
- ・移動パターン 区内移動35.2%、文京区→他区移動31.3%、他区→文京区移動33.5%
（平成29年1月～8月）
- ・ポートカバー面積 約7.1km²（カバー状況 区全体面積の62.8%）

※サイクルポートの半径300mの円を「ポートカバー面積」と定義

（2）課題

- ①サイクルポートの拡充等（利便性の高いサービスの提供）
 - ・ポート空白地の解消
 - ・ポート規模の拡充
- ②事業の評価・分析
 - ・導入目的に対する評価（環境負荷軽減、放置自転車対策など）
 - ・運営事業者の収支状況等の分析
 - ・利用者の交通行動や意識変化等の分析

2 広域連携の実施状況（平成30年3月末現在）

（1）利用状況

- ・規模 自転車5,150台、サイクルポート382箇所
- ・会員登録 218,394名（一回：205,726名、月額：10,385名、法人：2,283名）
- ・利用回数 393,012回（平成30年3月）
- ・回転率 2.46回/台日（平成30年3月）

(2) 課題

- ①自転車の運用台数やポート分布のあり方
- ②サービス水準の設定
- ③各区と運営事業者の役割分担
- ④運営事業者の選定方法

3 今後のスケジュール

- 平成30年 4月～ 文京区自転車シェアリング事業検討会による検討（継続）
広域連携区との協議・調整（継続）
- 6月～ 平成30年度文京区自転車シェアリング事業実証実験調査
- 平成32年 4月 本格実施（予定）